

# 村山



**中山町** 町指定無形民俗文化財  
**小塩御福田田植踊り** (小塩御福田田植踊り保存会)

今日の演目/田植踊り・こくだい舞  
 定期公演情報/2020年旧正月20日付近の日曜、中山町小塩構造改善センター

この田植踊りは、江戸時代から伝わり、4年に一度、うるう年の旧正月に披露されます。名前のとおり、御福田(餅)行事が郷土芸能の田植踊りを取り込んでいることと、地区内の祝い事のあった家の座敷で踊ることが特徴です。

## 西川町

**間沢田植え踊り** (間沢田植え踊り子供クラブ)

今日の演目/お正月・引け引け・お田植え・つんばくら・男女とさ  
 定期公演情報/9月(敬老の日近辺)11:40~12:00 西川町交流センター「あいべ」

平成2年に間沢公民館事業として、間沢地区の小学5年生を対象に踊り伝承事業が開始されました。例年6・7月に保存会の指導により稽古を重ね、9月の地区敬老会を皮切りに、11月の町の文化祭、さらには地元老人介護施設への慰問など年数回公演しています。今回は6年生で元気な踊りを披露します。



## 東根市

市指定無形民俗文化財  
**黒伏山神社沢渡獅子舞** (黒伏山神社沢渡獅子舞保存会)

今日の演目/足拍子・花見・岡崎・投草・立流し・下流し・お暇  
 定期公演情報/9月 入地区稲荷神社

沢渡獅子舞は現在の東根市泉郷入地区にて、岡田氏と云う人が200年前に山寺より伝えたのが始まりです。芹持ちを先頭に五頭の獅子、太鼓、笛、歌手の計13名の団員が演奏します。



**東根市** さくらもも  
**桜桃元気太鼓** (桜桃元気太鼓)

今日の演目/出会い2001進化・わらべ  
 定期公演情報/8月11日13:00~ 東根市役所特設会場

桜桃元気太鼓は平成13年に神町小学校の高学年のみで発足しましたが、現在は学区や学年に関係なく太鼓を叩きたい子どもたちを幅広く受け入れ、「子どもの健全育成」と「仲良く・楽しく」をモットーに元気一杯活動しています。

# ふるさと芸能のつどい

## 第5回 日本一さくらんぼ祭り

山形県は4つの地域に分かれ、地域ごとに民俗芸能をはじめとする豊かな文化を育んできました。第5回日本一さくらんぼ祭り「ふるさと芸能のつどい」では、各地域から特色のある民俗芸能団体13団体に出演していただき、民俗芸能が持つ豊かな魅力の一端に触れていただきます。

## 米沢市

やまがみいっとうりゅうけんぶ  
**山上一刀流剣舞**  
 (山上学話会)

今日の演目/九月十三夜・筑摩河 他  
 定期公演情報/4月29日  
 上杉神社春の奉納剣舞(例年)

山上学話会は、明治19年に、自由民権運動の結社として、米沢市通町地区の若者たちによって結成されました。地域に伝承する詩吟と剣舞を取り入れ、昭和3年に、山上一刀流剣舞となりました。



## 長井市

市指定無形民俗文化財  
**小出の獅子舞** (小出獅子連)

今日の演目/小出の獅子舞  
 定期公演情報/9月17日、18日 小出地区内

長井市中央地区小出におよそ800年前から伝わる長井市無形民俗文化財の獅子舞です。白山神社と皇大神社の例大祭において、お神輿渡御行列を先導しながら、地の神を鎮め、邪気や魔物を払い、無病息災・身体堅固・商売繁盛を祈願し、道中を練り歩きます。



県指定無形民俗文化財  
**鶴岡市** たか であら はつ こう  
**高寺八講** (高寺八講保存会)

今日の演目/雑刀舞・花笠舞  
 定期公演情報/5月4日 雷電神社八講殿(例年)

雷電神社の例大祭で奉納される一連の舞で、平安時代末期から室町時代に行われた寺院芸能が今に伝えられています。延年と番楽を演じ、一年の豊作を祈願します。絶やさず継承していくために、後継者の育成に力を入れています。



**鶴岡市**  
**ワッパ舞** (楳代芸能保存会)

今日の演目/楳代子どもワッパ舞  
 定期公演情報/5月1日 楳代公民館(例年)

ワッパと呼ばれる木の器を両手に持ちながら舞う神事で、五穀豊稔を祈願し神社へ奉納されるものです。子どもワッパ舞は、この神事を子ども用に簡略化した舞いで、現在は小学生11名で行い、集落の祭典で好評を博しています。

## 酒田市

市指定無形民俗文化財  
**榎橋神代神楽** (榎橋神代神楽保存会)

今日の演目/巫女舞・花笠舞 or 三番叟  
 定期公演情報/9月7日19:00~、8日13:00~ 榎橋玉池神社境内神楽舞台

明治20年に伝えられた榎橋神代神楽は昭和37年に人手不足により中断しましたが、昭和50年に地区の青年達が集まり復活しました。昭和54年から小学生も参加し、現在では神社や地区民の協力のもと、多くの演目に挑戦しています。



## 日本一さくらんぼ祭り 「ふるさと芸能のつどい」によせて

東北文教大学短大部総合文化学科 特任教授 菊地和博

かねてから、「ふるさと塾」活動に励んでいる山形県の子どもたち。笛や太鼓、舞いや踊りなど、民俗芸能を地域から学び続けています。ふるさと・郷土への誇りや愛着心も自然に身につく、いま子どもたちは元気そのもの。優しいまなざしで子どもを指導するのは、地域の大人たち。毎年、郷土が誇る芸能を子どもと大人が共に披露する場、それが「ふるさと芸能のつどい」なのです。多くの皆さま、とくにご覧あれ。そして大きな拍手を。

# 最上



**真室川町**  
**川ノ内囃子** (川ノ内囃子保存会)

今日の演目/囃鼓  
 定期公演情報/8月15日12:00~  
 川ノ内稲荷神社、川ノ内地区内

延宝9年に川ノ内村庄屋新田氏が、四国高松の吉祥稲荷大明神を祀り、村の繁栄を祈願したのが始まりと言われています。お稲荷様が神社から新田家に里帰りする神社例祭の道中囃子で、今も地区に受け継がれています。

## 新庄市

国指定無形民俗文化財  
**新庄まつりの山車行事**  
**うら祭り囃子** (泉田囃子若連)

今日の演目/新庄まつり囃子「宿渡り」・「囃鼓」  
 定期公演情報/8月24日、25日、26日  
 新庄駅前ふれ合い広場アビス他市内一円

泉田囃子若連は平成8年度に発足し、新松本町の山車に所属しています。今年で21年目を迎え、約60人の若連衆がいます。260年の歴史を持つ新庄まつりの歴史に恥じないよう頑張る練習をしています。



**金山町** ありや  
**有屋番楽** (有屋少年番楽)

今日の演目/口上・獅子舞・三人太刀舞  
 定期公演情報/10月 金山町公民館

金山町有屋の稲沢・柳原地区に伝わる民俗芸能「番楽」を伝承しようと、昭和59年に「有屋少年番楽」を結成しました。温故知新の心と郷土愛を育むことを目標に活動しています。